

令和4年度 施政方針

議員各位には、日ごろの議員活動・議決機関としての議会運営を通し、村政の発展にご尽力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

本日ここに、新年度に臨む私の施政方針を申し上げ、議員各位及び村民の皆様のご理解とご協力を賜ります様お願いを申し上げます。

1 はじめに

今、わが国は、オミクロン株の感染拡大のピークに直面しております。

当村では、今月に入り、高齢者施設や小学校でも集団感染が発生するなど、2月だけでも120人を超える感染者が確認されております。今後も徹底したコロナ感染症の予防対策を進めて参ります。コロナ禍において感染され苦勞をされている方にはお見舞いを申し上げ、又、長期にわたり新型コロナ感染症対応の最前線でご尽力を頂いております医療機関・福祉施設などのエッセンシャルワーカーの皆さんには、改めて敬意を表し感謝を申し上げます。

さて、国政では、格差や貧困の拡大、都市と地方の格差、自然に負荷をかけ過ぎたことによる気候変動問題、分厚い中間層の衰退など健全な民主主義が危機的な状況にあります。

岸田内閣は、様々な弊害を是正する仕組みを「成長戦略」と「分配戦略」の両面から新しい資本主義の実現を目指すとしております。

成長戦略では、デジタル・気候変動・科学技術などの社会課題の解決を図りながら、経済を再生し、成長と分配の好循環を生み出す新しい資本主義の実現により、官と民が全体像を共有し、協働することで、豊かで、生き生きと暮らせる社会を目指すとしております。

村政においては、デジタル・気候変動などの社会課題への対応と共に、少子高齢化・人口減少・風食被害・地域コミュニティの変質など地域課題への対策も喫緊の重要課題であります。

2 三つの重要戦略

○ 新型コロナウイルス感染症・自然災害への対策

直近の最重要課題でありますコロナ感染症対策としましては、村民の生命及び健康を守る為、ワクチンの接種体制を確保し、引き続き迅速かつ確実に予防接種を進めて参ります。

年々激甚化しております自然災害への防災・減災対策については、防災拠点施設として役場・トレセン・いちいの里へ公衆無線LANの整備を行います。昨年8月の豪雨災害の被災

個所の災害復旧や防災減災への対応を行います。又、地域防災の担い手であります消防団員の報酬の引き上げなど処遇の改善を行います。

新たな情報発信に向けた取り組みでは、LINEの公式アカウントを活用し、防災情報と共に生活情報やイベントなどの多彩な情報発信が可能なシステムを構築する為の取り組みを行います。

○ 人口減対策

当村の1月現在の人口の推移の状況を見ますと、一昨年は63人、昨年は45人、本年は79人いずれも減少しております。

平成30年作成の後期基本計画での人口目標の約2倍のペースで人口が減少しております。

社会増減では、夫婦でアパートへ転入後、子供が保育園に入園するころから村外へ転出するケースが多い様に感じておりますので、今後も子育て支援と教育の充実に努めて参ります。

又、地域おこし協力隊とも連携し、住みよい山形村の情報発信を行い、移住・定住・空き家対策などの人口増対策を進めて参ります。

○ 行財政改革の推進

事業評価などを活用し、それぞれの行政サービスの必要性和その在り方を再点検し、最小の経費で最大の村民サービスの実現を目指します。NPO法人SCOPに組織機構改革などの助言を受けながら、事務事業を見直し無駄の削減、効率性の改善を図り、村民と協働による新しい公的活動のあり方を模索し、令和4年度は行財政改革を具体化するための方策を検討して参ります。

3 主な事業

○ 伝承館機能を持つ複合施設の調査研究

本年度は検討委員会で協議いただいております。当村の公共施設の将来も見据えて、委員会の報告と共により具体的な調査研究を進めて参ります。

○ DXの推進

国政の重要戦略でありますデジタル化を推進する為、申請専用端末を導入し、受付イベントや出張受付を実施するなど、従来よりも申請受付の機会を拡充し、デジタル社会の基盤となりますマイナンバーカードの普及を努めます。

又、より身近な役場窓口を目指し、前述のLINE公式アカウントを利用した道路状況・被災状況などの通報の受付や各種イベントなどの予約の受付が可能になります。

令和5年度からの運用を目指し、村税などのコンビニ収納開始に向けた環境整備を行い、村民の皆様の利便性の向上に努めて参ります。

○ 職員の人材育成

職員が自発的に職場での研修や自己啓発研修・国家資格取得など職員研修の予算を新たに計上しました。職員には時代の変化に対応できる様に知識や技能の習得の機会を用意することが必要だと考えております。

○ 環境・産業振興・高齢化対策

地球温暖化などの環境問題については、地球規模の社会課題でありますので、国県の動向と共に広域的に課題を共有しながら取り組んで参ります。又、風食などの課題は、関係市村・JAなどと連携し具体的に進めて参ります。

土地改良施設のインフラ長寿命化を行い、農業の振興を図ります。ポストコロナの商工業の振興に努めます、又地域に根差した観光振興を模索します。

それぞれの地域で高齢者が生き生きと暮らせる地域社会の仕組みづくりを検討して参ります。

4 むすびに

令和4年度は、現在準備を進めております第6次山形村総合計画の策定年度であります。これからの10年は、変革の時代になることが予測されます。

歴史と文化に彩られた活力に満ちた山形村に誇りを持ち、住んで良かったと思える村民主役の住みがいのある村づくりを協働で進めて参ります。